

## 目 次

第1章	8年間の経験から避難所運営のあり方を考える	1
諸橋	和行（公益社団法人中越防災安全推進機構 地域防災力センター長）	
第2章	スイスにおける危機管理と日本の課題	
	—有事および災害時を融合した危機管理—	13
川村	匡由（武蔵野大学 名誉教授）	
第3章	熊本地震での外国人避難対応施設運営の経験から考える外国人被災者支援	
	—外国人の視点を入れた避難所運営に関する考察—	25
八木	浩光（一般財団法人熊本市国際交流振興事業団 事務局長）	
第4章	避難所におけるトイレ対策	
	—トイレの確保が命と尊厳を守る—	37
加藤	篤（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事）	
松本	彰人（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 研究員）	
第5章	避難所における災害食の本質的な役割	
	—現状と今後の課題—	49
奥田	和子（甲南女子大学 名誉教授／一般社団法人防災安全協会顧問）	
第6章	新型コロナウイルス等の感染症予防を踏まえた災害時・避難所の衛生対策	
	—保健所・環境衛生監視員の視点から—	63
中臣	昌広（一般財団法人日本環境衛生センター 技術調査役（環境衛生分野担当））	
第7章	避難所となった学校のレジリエンス	
	—災害時のスクールソーシャルワークの役割—	73
野尻	紀恵（日本福祉大学社会福祉学部 教授／日本福祉大学減災教育支援センター副センター長）	
第8章	地域における避難所運営に必要な女性の視点の共有と 女性リーダーを増やすための防災・減災活動の実践	
	—防災の裾野を広げたい—	89
脇本	靖子（川崎市男女共同参画センター 事務局長）	
第9章	with コロナ時代の高齢者、障害者等の避難	
	—避難準備から避難行動、避難生活、生活再建までのシームレスな避難支援—	99
鍵屋	一（跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授）	